

「おきなわの本の話」

～おきなわで出版に携わってきた視点から～



県内では地元の社会や文化、民俗、芸能などを取り上げた書籍（県産本）が数多く出版されています。

おきなわは本になる題材が多い地域だとも言われますが、全国的に出版数が減っている中、なぜ県産本は出版され続けているのか。

県内で、長く編集・出版に携わってこられた新城氏に、県産本を含めた本の魅力についてお話をうかがいます。

日時：令和6年3月17日（日）午後6時30分～8時30分

場所：那覇市人材育成支援センターまーいまーいNaha・ホール

内容：本の魅力とは（本を読むということ）

沖縄の出版事情（本をつくるということ）

書店の歩き方（新刊書店と古書店それぞれの魅力）等々

講師：新城 和博氏（有限会社 ボーダーインク編集長兼取締役）

対象：那覇市在住・在勤・在学の18歳以上の方

募集人数：30人（先着順）

募集期間：令和6年3月4日（月）～定員に達するまで 午前9時～午後5時

*金曜を除く

受講料：無料

申込方法：電話・FAX・窓口

那覇市人材育成支援センターまーいまーいNaha

所在地・那覇市字上間549番1

TEL・098-917-3314

FAX・098-836-3355

